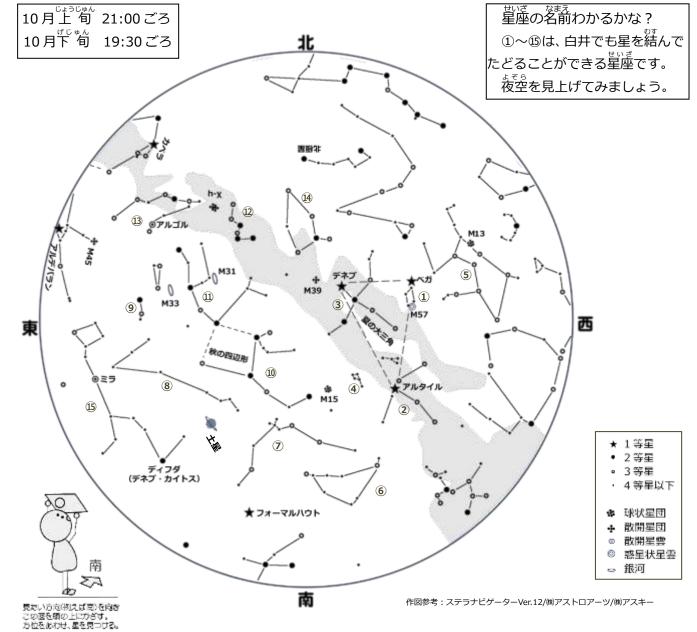
10 月の星だより

白井市文化センター・プラネタリウム 〒270-1422 白井市復1148-8

Tel 0 4 7 - 4 9 2 - 1 1 2 5 Fax 0 4 7 - 4 9 2 - 8 0 1 6 e-mail: planet@center.shiroi.chiba.jp





①こと ②わし ③はくちょう ④いるか ⑤ヘルクレス ⑥やぎ ⑦みずがめ ⑧うお ⑨おひつじ ⑩ペガスス ⑪アンドロメダ ⑫カシオペヤ ⑬ペルセウス ⑭ケフェウス ⑮くじら

ただが、 内眼で見える惑星(水星・金星・火星・木星・土星)の 10 月の位置

10/6 中 秋 の名月 10/7 満月 10/21新月

水星:夕方 西天低い 見づらい -0.5 等→-0.1 等

金星: 未明 東天 低い しし座⇒おとめ座 -3.9 等

火星:夕方 西天低い 見づらい 1.6 等→-1.5 等

木星:深夜 東天 ふたご座 -2.1 等→-2.3 等

土星: 宵 南東 みずがめ座 0.7 等→0.9 等

★星を見る会 10月4日(±)18:30~19:45 予約不要 先着 50人

※11月の星を見る会はありません

ラリファ に かん 受付時間 $(18:05\sim18:25)$ を過ぎると定員に満たない場合でも入館できません

ドームでの星空案内の後、屋上で望遠鏡を使って星空観望会を行います。

(南天曇天時は、ドームで観望会用星空解説(約 45 分間)となります)

観望予定天体:月、土星、海王星 球状星団M13(ヘルクレス座)、二重星 アルビレオ(はくちょう座)など

対象: 小学生以上(未就学児の参加不可) 料金:白井市内大人 280 円 白井市外大人 350 円 市内外共通高校生以下無料

プラネタリウム一般投映

紫いの星とできってんもんのわだい。 宮の星空や天文の話題と共に以下の番組をお楽しみください。



11/22 からは、クリスマス音楽と共に お楽しみいただきます。

2025年土星の環が消えて見える時



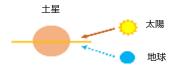
地球または太陽が土星の真横に来た時 3/24・5/7、11/25(地球がほぼ真横にくる)

アストロアワー(一般向け投映)

主曜·首曜 15:00 「環のない土星」~12/25

土星の環は大変薄く、真横から見るとほとんど見えなく なります。土星は環を 26.7 度 傾けて、太陽の周りを 30 年かけて1周しますが、その間に、地球から環がほとんど 見えなくなる年が15年に1度やってきます。

2025年はそんな環のない土星を見るチャンスの年。 プラネタリウムでは様々な角度から土星を眺めつつ土星に ついて語ります。



太陽の光が当たっていない環の裏側の面を 地球から見る時 3/24~5/7

きゅうれき 旧暦の8月15日の月を指し、この日に月見をする習慣は、平安時代に 遡 ります。

のち めいげつ じゅうさんや 後の名月(十三夜) 11月2日 第名月

旧暦の9月13日の月。中秋の名月と合わせて、古くから月見が行われてきました。 この日は、晴れの確立が高いといわれていますが、今年はどうでしょう。

中秋の名月は、毎年日にちが変化しますが、今年は普段より遅いと 懲じている芳も**梦**いのではないでしょうか。

『世暦は、月の満ち欠けの周期(29.5日)をひと見とし、旧暦の1日 (ついたち)は必ず新月となり、その日から 15 日目が十五夜となり ます。また、旧暦では8月(仲秋)に秋分を含ませるという定義が あるため、秋分(現在の 9/23頃)の直前の新月の日を 8 月 1 日とし、 そこから 15 日目が中 秋となり、現代の暦では 9/8 頃から 10/6 頃に あたります。今年は秋分が 9/23 で、その前日の 9/22 が新月だったた め、いつもより遅くなったというわけです。

満月前後を含む十五夜の月の中でも、秋の月は、澄んだ空の中で、 によい高さにができます。 暑かった夏の流れた体をいたわりつつ、 お月 見を楽しみましょう。

秋分…二十四節気の一つ。太陽が真東から昇り、真西に沈み昼夜の長さがほぼ 等しくなる。

全国・世界各地のお月見イベントピックアップ

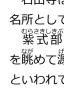
- ・国際お月見ナイト(NASA) 10/4
- ・向島百花園「月見の会」10/5~7
- ・浜離宮恩賜公園 将軍のお庭で栗名月を愛でる 10/31~11/5

白井近辺は、一時雲に覆われる 時もありましたが、ほぼすべての 経過を見ることができました。 今回の皆既中の月は、いつもよ り暗い赤色に見えました

しろいメール配信サービスに登録しましょう

右の QR コードで登録してください。 イベントの前にメールが届きます。

- ◎コンサート情報
- ◎イベント講座情報
- ◎文化センターイベント情報





石山寺は、平安時代から月見の 名所として親しまれています。 紫式部もこの地で十五夜の月 を眺めて源氏物語の着想を得た といわれています。



【9月の1枚】 9/8 の皆既月食中の月の変化 撮影 柿沼 史規